



社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 会報

静岡臨技ニュース

第276号

発行所／(社)静岡臨技渉外広報部 〒422-8062 静岡市駿河区稲川1-1-15 ヴィラセーユー稲川207
TEL.054(287)6337 FAX.054(287)4113
発行者／横地 常広 編集責任者／松岡 敏彦 発行日／平成25年 3月 1日 印刷所／小林クリエイティブ(株)



tulip (学名：Tulipa gesneriana L.)
ユリ科、小アジア原産

3月号の内容

- ◆ けんさのひみつ展 1
- ◆ スタートアップ研修会終了報告 2～4
- ◆ 研修会等終了報告 5～6
- ◆ 会員投稿 (2名) 7～8
- ◆ 研修会・講習会案内 9～12
- ◆ 3月・4月の行事予定
- ◆ 会員の異動 etc. 13

けんさのひみつ展開催 3月9日(土)・10日(日)

ご協力よろしくお願ひ致します。

けんさのひみつ展

人のからだを想う技術

検査を知れば医療のこと、からだのことがもっとわかる!

がんの正体を解き明かせ。

体の中を映し出せ。

血液と血管を観察せよ。

心肺を蘇生せよ。

2013年3月9日(土)・10日(日) 10:00～16:00 入場無料

会場：ツインメッセ静岡 西館2F小展示場

主催：社団法人静岡県臨床衛生検査技師会 静岡市駿河区稲川1丁目1-15-207号 ☎054-287-6337
後援：静岡県／静岡市／静岡県教育委員会／静岡市教育委員会
社団法人静岡県医師会／公益社団法人静岡県病院協会

みなさんは医療の検査のことにどのくらい知っていますか。検査によって何がわかるのか、専門家である臨床検査技師が解説します。 ●展示内容は一部変更になることがあります。

がんの正体を解き明かせ。

「がん」といふ病名、がんにも向かうがんにはがんの正体を知らなければなりません。どのようにしてがんを捉え、がんを診断するのかを知って、理解を深めてください。

- ☑ 顕微鏡で癌細胞観察
- ☑ 膀胱「血液のがん」
- ☑ 乳がんの検査方法

体の中を映し出せ。

医療技術によって体の中はこれまで映し出すことができなかった。また、その技術によって何を見ることが出来るのか、見て、体験して、知ってください。

- ☑ 体内のCT画像・MR画像
- ☑ 超音波検査装置の体験
- ☑ 血液のがん

血液と血管を観察せよ。

血液を検査することによって体の変化や異常を知ることができます。どのように血液や血管を観察するのか、医療の現場で用いられる検査装置や技術をご紹介します。

- ☑ 血液の顕微鏡観察
- ☑ 膀胱「満心分離」
- ☑ 膀胱可視化装置体験

心肺を蘇生せよ。

心臓発作等によって心臓が止まるとは、蘇生を行うための装置がAEDです。皆さんは心臓が停止する危険性をご存知ですか、いざというときにAEDを使えますか。

- ☑ AED・心臓蘇生の体験
- ☑ 膀胱「膀胱の異常サイン」

検診・検査機器を体験して健康管理への意識を高めよう。

健康を維持していくためには、自分の体の状態を知ることがとても大切です。会場では体の状態を測定するための機器を実際に体験することができます。体験を通じて現在の検査技術を知り、健康管理への意識を高めてください。

体験内容

- ☑ 体感分測定体験
- ☑ 骨密度測定体験 など

私たち臨床検査技師は、こんな役割を担っています。

検査機器を使って検査を行います。検査結果をもとに、医師が病気を特定したり治療の仕方を決めていきます。

●生理学的検査
脈速、心電図、眼底(目の奥の網膜)の状態を確認できます。超音波検査やPET検査なども行います。

●検体検査
血液、尿、便、唾液、細胞などを調べます。患者さんの体の異常や病気の様子を知り、ために検査を行います。

会場のご案内 ツインメッセ静岡 西館2F小展示場
〒422-8062 静岡市駿河区稲川1丁目10-10 TEL.054-287-0111
●バス：小幡自動車バス(東海線)稲川駅前(バス停)から徒歩10分(東海線稲川駅前バス停)下車
●タクシー：小幡自動車バス(東海線)稲川駅前(バス停)から徒歩10分(東海線稲川駅前バス停)下車
●公共交通機関：静岡市駿河区稲川1丁目10-10 TEL.054-287-0111

静臨技新人向け

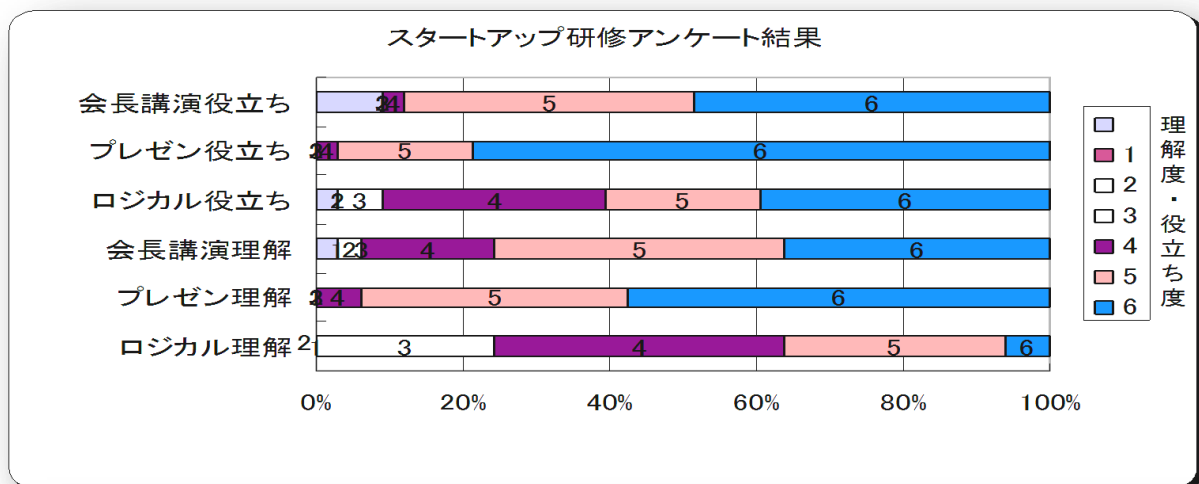
『スタートアップ研修会』を終えて

組織部長 原田 勉（沼津市立病院）

研修会当日の朝まで横殴りの雨が降り天候が心配されましたが、研修会開始時にはすっかりと晴れ上がって、熱海の駅前には研修会にはもったいないくらいの賑やかさとなり、先ずはほっとして会場入りすることができました。

研修内容は、「ロジカルシンキング」「効果的なプレゼンテーションの方法」「人は宝」とコミュニケーションに関する3本立ての参加型研修で、若手技師たちには是非身に付けておいてもらいたい内容でした。アンケート結果からは理解度・役立ち度の評価も高く、「参加型研修でわかりやすかった」「明日からの業務に活かしたい」「多施設の仲間と交流が深まった」「楽しい2日間だった」等多くのご意見を頂き、楽しみながら理解できたことが伝わってきます。

研修会参加者の皆様大変お疲れ様でした。今回の研修で得たことを更に現場で育ててください。



吉田 輝倫先生

牧野 孝之先生

『研修会に参加して』

日頃、上司への報告や連絡、相談をする際に、自分の意見や考えを思い通りに伝える事が出来ず、少しでも分かりやすく説明できるように改善できればと思い今回の研修に参加しました。

研修を通し、分かりやすく伝えていくためには、自分から壁を作らずコミュニケーションをとることや、問題を明確にして具体的に話すこと、相手の事を理解することが大切なことだと学びました。基本的なことかもしれませんが、今の自分に足りていない部分がはっきり分かり、改善点が見つかりました。

また、役員の方のお話を聞く事で、上司や先輩が私達に何を思っているかが少し分かったように思いました。

これからは、自分の職場を大切に、学んだ事を実践できるよう努力して成長していきたいです。

後藤 沙耶香（聖隷富士病院）

今回、2日間にわたり行われたスタートアップ研修会に参加させて頂きました。場所が熱海でしたので、最初は正直、温泉旅行のような感覚で現地へと向かいましたが、内容が盛りだくさんで、大変濃い2日間となりました。

研修内容はロジカルシンキング・効果的なプレゼンテーションの方法ということでした。どちらも業務を行っていく中で重要なスキルではありますが、なかなか学べる機会がなく、大変貴重な経験ができ、今後の業務に活かしていければと思います。

また、夜にはナイトセミナーと称した楽しい場もあり、自分としてはどちらかという、こちらがメインのような思いではありましたが。今回の参加対象者は若手で、若手同士共通の悩みなどもあり、それを互いに共感しながら話が盛り上がり、夜遅くまで交流を深めることができました。

最終日には、会長の講演を聴き、今後、改めて身を引き締めて業務を行っていかなければという思いにさせて頂きました。

今回の2日間、大変有意義な時間を過ごすことができました。

岡田 ^{たかふみ} 宇史（JA 静岡厚生連 遠州病院）

1日目「ロジカルシンキング」の内容は少々難しいところもあったけれど、伝え方の論理展開が理解できました。相手を納得させるためにどうしたらよいかのきっかけがつかめた気がします。

夜の「ナイトセミナー」では、理事の方々と直接お話することができ、同年代の仲間と夜遅くまで貴重な時間を過ごせました。菌田理事のお言葉忘れません。

2日目の「プレゼンテーション」では、体や頭をフル回転の講座。

吉田先生の「みんな小さいころに教わってきたことばかりです。」の言葉にはっとしました。大人になった今だからこそできることをしていきたいと思いました。そして、最後の横地会長の講演。

本を読むこと。何のために働くのか？職場をよくしていこうということ。コミュニケーションの大切さ。いくつか例をあげてのお話がどれも自身に似たようなことがあったので、とても胸に染みました。同期が同じ検査室にいない私にとって一番の不安は、1年でどれくらいできて、どんな風に頑張っているのか？が知れないこと、そして「コミュニケーションの取り方」であったので、今回講座に参加して、同年代の人の悩みや頑張っていることが知ることができて、本当によかったと思いました。この研修をきっかけに思っていることを伝えるようにしていきたいです。

一期一会。今回出会った仲間をこれからも大切にしていきたいです。

最後にこの企画、運営をしてくださった静臨技理事および講師の皆さまに感謝申し上げます。

黒田 有紀（順天堂大学医学部附属静岡病院）

1日目

14:30受付開始



ロジカルシンキング～理論的に考える～
牧野 孝之先生



伊藤事務局長

ナイトセミナー



2日目



効果的なプレゼンテーションの方法
吉田 輝倫先生



人は宝 (次世代への架け橋)
横地会長



12:00終了

アンケート調査

研修会終了報告

| | |
|-------|---|
| 研修会名 | 平成 24 年度 第 2 回 病理・細胞診に関する研修会 |
| 開催日 | 平成 25 年 1 月 12 日 (土) |
| 会場 | 浜松アクトシティ研修交流センター |
| 参加人数 | 59 人 |
| 研修会内容 | <p>日本臨床細胞学会静岡県支部と共同開催いたしました。</p> <p>隣県の愛知・岐阜でご活躍中のベテラン細胞検査士さん 4 名を講師にお迎えし、近年話題の LBC や消化器の EUS-FNA について、普段あいまいなまま過ぎてしまっているリンパ球の基本的な見方など幅広い講演内容でした。</p> <p>* LBC : Liquid based cytology (液状検体細胞診)、* EUS-FNA : 超音波内視鏡下穿刺吸引細胞診</p> <p>特に今枝先生においては細胞検査士による子宮頸癌検診結果説明の実際をご紹介いただき、臨床検査技師業務の新しい形を知ることができ、今後の業務へ役立つ有意義な講習会となりました。</p> |



| | |
|-------|--|
| 研修会名 | 平成 24 年度 第 3 回 輸血検査研究班研修会 |
| 開催日 | 平成 25 年 1 月 19 日 (土) |
| 会場 | 男女共同参画センター あざれあ |
| 参加人数 | 80 人 |
| 研修会内容 | <p>「不規則抗体スクリーニングについて」では不規則抗体検査の基礎を中心に講演して頂きました。赤血球抗原の構造や検査試薬がどのように作用するのか、間接抗グロブリン試験の原理と反応促進剤の種類ごとの特徴や注意点、消去法の手順などについて講演していただきました。</p> <p>「輸血前後の感染症検査について」では検査法の特徴と注意点を中心に講演していただきました。</p> <p>80 名と大変多くの方に参加して頂き、関心の高さがうかがえました。</p> |



| | |
|-------------|--|
| 研修会名 | 平成 24 年度 第 6 回 病理細胞検査研究班研修会 |
| 開催日 | 平成 25 年 1 月 19 日 (土) |
| 会場 | 静岡市立静岡病院 |
| 参加人数 | 39 人 |
| 研修会内容 | <p>多くの皆様に参加を頂き開催しました。今回は、最新のバーチャルスライド機器の紹介と今後の活用方法を 4 社の先生方に講義をして頂き、実際のバーチャルスライド機器のデモンストレーションが行われました。</p> <p>実際の機器を体感することができ、大変貴重で有意義な研修会となりました。</p> |

| | |
|-------------|--|
| 研修会名 | 平成24年度 日臨技指定講習会 中部圏支部微生物検査伝達講習会 |
| 開催日 | 平成25年1月26日 (土) ~27 (日) |
| 会場 | 静岡市立静岡病院西館12階講堂 |
| 参加人数 | 48人 |
| 研修会内容 | <p>9月に静岡市で開催された全国研修会の、中部圏支部伝達講習会として開催した。9月に開催された講演のDVDの講演と、耐性菌、バイオハザード対策についての特別講演。並びに、グラム染色、抗酸菌染色、ウイルスのPOCTについての実技講習をおこなった。</p> <p>DVD講演は、感染症行政に関するものから、新型インフルエンザについての知識、そしてインフルエンザ検査の詳しい内容まで充実したものであった。特別講演では、話題の耐性菌の検出方法などを詳しく講演していただいた。また、日常の検査に対するバイオハザード対策から、標準微生物学実験手技に至るまで日常業務において欠かせない内容であった。</p> <p>実技講習は、時間外の微生物検査を念頭に置いた内容で行った。グラム染色、抗酸菌染色を微生物検査担当者以外の検査技師に教育するのにも十分に役立つ内容であった。実際に顕微鏡で標本を観察し、参加者の知識の統一化を目指した。また、POCT検査では、インフルエンザ抗原検査の検体採取に関する知識を得ることができた内容であった。時間外のウイルス分離サンプルの取り扱いにも触れていただいた。ウイルス感染症は、それぞれの特徴的な流行の時期があることも知ることができ、日常の検査においても十分役に立つ内容であった。</p> |



| | |
|-------------|--|
| 研修会名 | 平成 24 年度 細胞診従事者講習会 |
| 開催日 | 平成 25 年 2 月 2 日 (土) |
| 会場 | 沼津市立図書館 |
| 参加人数 | 40 人 |
| 研修会内容 | <p>唾液腺について、お二人の講師にご講演して頂きました。</p> <p>解剖学から始まり、組織、細胞像、良性疾患、良性悪性腫瘍と幅広く内容の濃いお話でした。講義の中でもあったように、手術標本と細胞診標本を常に見比べ、正診率向上に繋がっていきたいと思いました。</p> |

『病院祭』を開催して

市立御前崎総合病院 野ヶ山 由浩

市立御前崎総合病院では、平成24年度秋に第4回病院祭が開催されました。第1回は何もわからず「どうしたらいいか？」から始まり、あれから今年で4回目を迎えることができました。



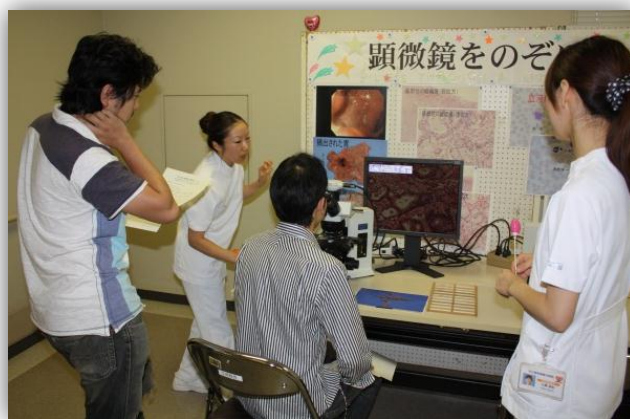
それでは実情から少しと、病院祭当日の状況と検査室の催し物を紹介します。

発端は医師不足から地域医療が崩壊していく中で、職員みんなが「一人ひとり何をしたらいいだろうか?」、ここからが始まりです。

市民の皆さんから病院を見ると、わからないことばかりだそうです。病院は閉鎖的で、中がどうなっているのか?どの職員がどこで何をやっているのか?検査室の中はどうなっているのだろうか?また、薬局は?レントゲン室は?オペ室は?……。病院は例えるならブラックボックスのような存在だとか!話し合いの中で「自分たちの病院と医療の現状を少しでもわかってもらおうよ!」、「どう、病院祭をやってみたら?」という声があがり、それがきっかけで開催の運びとなりました。

職員と市民の皆さんとが一緒になって「病院を守っていこう」という取り組みが始まったのです。テーマは「ふれ愛、ささえ愛」女性事務員の提案です。「職員と市民の皆さんとが触れあうことで病院を理解してもらい、またこれからの病院を職員と市民の皆さんで支えあっていけたらいいなあ」という希望が込められています。

次に検査科仲間たちの催し物を紹介します。検査は2つのアトラクションを用意しました。1つは、ミニミニドック的に「体の中を覗いてみよう」、超音波検査機器とモニターを接続し、自分の心臓の動きを家族で来院されたかたも一緒に見られるようにしました。「超音波で体の中が見えるの?うっそだー」、「えー、心臓ってこんなふうにあつて動くの?」。中学生連中は、授業の理科で勉強したものと違うためか?興味津々でした。もう1つは、「顕微鏡を覗いてみよう」です。小手調べでは小さな虫たちを生きのまま覗いてもらいました。「理科の授業といっしょかなあ!」、次の手は実際の細菌(君たちのお腹にいる大腸菌だぞ!)や、病理組織(みんなの



体の一部だよ)。これは未知の世界で、驚きいっぱいでした。開会から4時間が経ち終了、終わった後は疲れ(年のせい!)でいっぱい。でも、満足感と達成感で疲れも減少かなあ？

病院祭は毎年たくさんの人たちが来院され、いろいろなセクションを楽しんでいただいています。恒例の外来屋上花畑では、**コスモスコンサート**が同時開催され、市民の方のみならず、入院患者様にも楽しんでいただき、花の癒し効果が期待されています。



次年度も開催する予定です。また各科のスタッフが思考をこらした楽しい催し物を行ないます。ぜひ会員のみなさんも遊びにきてくださいね、検査科一同待っています。

**PS：これまでの詳細は、御前崎総合病院のホームページ内の「活動と特色」に掲載されています。
ぜひそちらも見てくださいね。**

東部意見交換会に参加して

三島社会保険病院 関根 恵理子

はじめは数人の仲間が集まって、仕事で困った事、疑問に思う事、自施設でおこった症例報告をして、参加していた皆さんに情報提供し、意見を聞いて気軽に話し合う場として開かれました。

誰でも、どんな意見でもいいのです。新人さんからベテランさんまでいるのです。どんな意見でも、真剣に、そして、丁寧に皆さんが1つ1つ解るまで話し合いました。

皆さんの経験は、とても貴重。何事も、不思議に思うところからはじまります。

それぞれの施設は、使用機器、試薬が違います。同じ条件ではないのですから、あらゆるパターンの現象が現れます。自分の施設では見られない事、様々な症例にみんな興味深々です。答えが合っている、合っていないというのではなく、皆で話し合いができる会である事が目的なのだと思います。

そして、はじめは、発表者の意見を聞いていた人も、今度は自分が報告してみたい。自分の意見を言ってみたい。そう思えばこの会の存在は成功です。

2011年夏、第1回目の意見交換会が開かれました。そして1年間に数回開催され、現在で7回目に至っています。東部での意見交換会ですが、横地会長、県立総合病院の菌田さんに参加していただき、会は回を増すごとに参加人数も増えてきました。

現在、平日の仕事終了後(18:30~20:30)三島市民文化会館で開かれています。

堅苦しい会ではありません。皆さん、三島でお待ちしております。

臨床検査関連研修会・講習会 (1)

平成 25 年 2 月 20 日までに申請を受理し承認された研修会等を、下表のとおりお知らせします。

平成 25 年 (3) (敬称略)

| 日時・会場・参加費 | 研修内容・講師 (敬称略) | 点数・担当・連絡先 |
|--|--|--|
| <p>3 月 2 日 (土) 15 : 00~17 : 00</p> <p>静岡赤十字病院 カンファレンスルーム</p> <p>無料</p> | <p>平成 24 年度 細胞診従事者講習会</p> <p>『ASC-H と AGC の細胞診』 埼玉社会保険病院 病理部 是松 元子 先生</p> <p>ご多忙の中恐縮ではございますが、万障繰り合わせのうえ、ご出席くださいますようお願い致します。</p> | <p>No. (120034640) 検体—専門—20 点 静岡赤十字病院 大塚 証一 (054-254-4311)</p> |
| <p>3 月 2 日 (土) 13 : 00~17 : 00</p> <p>静岡県産業経済会館 大会議室 3F</p> <p>参加費 1,000 円</p> | <p>第 2 回 ステップアップ講座</p> <p>事例報告 ルーチン検査における事例報告 データ乖離、その時どうする？ ～当院における感染症結果不一致の経験例から～ 富士宮市立病院 臨床検査科 赤池 陽子 先生</p> <p>事例報告に対するメーカーとしての取り組み ロシュ ダイアグノスティックス株式会社 下川 洋太郎 先生</p> <p>シンポジウム チーム医療(日臨技の方向性) ～日臨技としてのチーム医療への取り組み～ 日臨技チーム医療推進委員会委員長 奥田 勲 先生</p> <p>共催：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社</p> | <p>No. (120034976) 検体—専門—20 点 清水厚生病院 三宅 和秀 (054-366-3333)</p> |
| <p>3 月 2 日 (土) 12 : 00~</p> <p>静岡市立静岡病院 講堂 (西館 12 階)</p> <p>日本神経生理検査研究会 会員 2,000 円 非会員 3,000 円</p> <p><u>事前申し込み制</u></p> | <p>第 19 回日本神経生理検査研究会中部支部研修会</p> <p>テーマ : 「神経生理検査の基礎と判読のポイント」 【プログラム】 講義 1 「神経伝導検査の基礎」 坂下 文康 技師 (三重県立総合医療センター) 講義 2 「術中モニタリングの基礎」 植野 道治 技師 (富士脳障害研究所附属病院) 講義 3 「脳波検査の基礎」 藤本 龍也 技師(静岡てんかん・神経医療センター) 講義 4 「術中モニタリングの問題点と MEE-1200 による対策」 日本光電中部(株) 脳神経担当者 講義 5 「小児の PSG 検査をどうおこなえばいい？」 石郷 景子 技師 (大垣市民病院)</p> | <p>小牧市民病院 田中 夏奈 (0568-76-4131)</p> |

臨床検査関連研修会・講習会 (2)

| 日時・会場・参加費 | 研修内容・講師 (敬称略) | 点数・担当・連絡先 |
|---|---|--|
| <p>3月9日(土) 15:00~17:00</p> <p>静岡赤十字病院 本館4階 カンファレンスルーム</p> <p>会員 300円 賛助会員 300円 非会員 1,000円</p> | <p style="text-align: center;">平成24年度第7回 病理細胞検査研究班研修会</p> <p>領域は自由です。どの領域でも構いません。 診断に苦慮した症例、問題例や典型例など、プレパラートまたはスライドのどちらでも構いませんので、お持ちよりください。よろしくお願ひ致します。 尚、プレパラートによる症例提示に関しては、個人情報保護法の観点からラベルの名前を伏せるようにご協力をお願い致します。又、症例の情報(年齢・性別・採取部位・採取方法・臨床診断等の必要範囲内)の明記も併せてお願ひ致します。</p> | <p>No. (120033751) 検体—専門—20点 静岡県立静岡がんセンター 本田 勝丈 (055-989-5222)</p> |
| <p>3月9日(土) 10:00~16:00 3月10日(日) 10:00~16:00</p> <p>ツインメッセ静岡 西館2F小展示場 無料</p> | <p style="text-align: center;">けんさのひみつ展</p> <p>公益目的事業の一環として企画いたしました。 このイベントの趣旨は、地域住民の健康増進、健康診断の大切さを広く啓発し、医療(特に検査業務)に対する理解を深めることを目的とします。 来場いただいた地域の皆様に医療技術を公開し、技師会会員が各種体験のサポートや解説を行ないます。</p> <p style="text-align: center;">多くの会員の参加をお願いします</p> | <p>No. (120031591) 公益活動—基礎—30点</p> |
| <p>3月16日(土) 14:00~17:00</p> <p>静岡県立総合病院 6F つつじホール</p> <p>会員 1,000円 賛助会員 1,000円 非会員 2,000円</p> | <p style="text-align: center;">平成24年度第3回 微生物検査研究班研修会</p> <p>『薬剤耐性菌について』『微量液体希釈法の判定』 栄研化学株式会社 山口 重人 先生</p> <p>『抗菌薬感受性試験ガイドライン CLSIとEUCASTについて』 シメックス・ビオリユー マルシャン 桜子 先生</p> <p>ESBL、メタロβラクタマーゼを中心に薬剤耐性菌の判定について解説していただく。また、多剤耐性緑膿菌の薬剤感受性検査チェッカーボードについてもお話ししていただく。さらに、微量液体希釈法の判定基準の統一化を図る目的で、目合わせを実施する。 薬剤感受性試験のブレイクポイントの解釈。多くの施設で使用しているCLSIの判定基準、また最近話題のEUCASTの判定基準、それぞれの判定基準を分かりやすく解説していただく。</p> | <p>No. (120034381) 検体—専門—20点 静岡県立総合病院 大石 和伸 (054-247-6111)</p> |

臨床検査関連研修会・講習会 (3)

| 日時・会場・参加費 | 研修内容・講師 (敬称略) | 点数・担当・連絡先 |
|--|--|--|
| 3月24日(日) 10:00~17:00 あざれあ 2F 大会議室 会員 6,000 円 非会員 10,000 円 <u>事前申し込み制</u> | 第13回 静岡血液フォーラム テーマ 「症例から考える血液疾患」 第1講演 『症例から考える、凝固・線溶検査と病態』 帝京大学医学部附属病院 中央検査部 技師長 島津 千里 先生 第2講演 『血液像・骨髄像の形態学からせまる血液疾患』 福岡大学医学部腫瘍血液感染症内科学 阿南 建一 先生 今年のフォーラムは、実際のルーチン業務で役立つ、凝固検査と形態の研修会を企画しました。 | No. (120026663) 検体—専門—20点 三島社会保険病院 大橋 勝春 (055-975-5545) <u>申し込み問い合わせ</u> 聖隷浜松病院 栗田 哲至 (053-474-2632) |
| 4月13日(土) 14:00~17:00 静岡赤十字病院 3号館 研修室 会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円 | 平成25年度 第1回 臨床化学研究班研修会 1. 検査の価値 B型慢性肝炎治療における HbsAg 定量の臨床的意義 アボットジャパン株式会社 事業企画室 澤野 薫 先生 2. 症例から学ぶ 全く異常のないデータから異常を見つける 静岡県立総合病院 総合診療科センター長 袴田 康弘 先生 臨床化学担当者以外でも新入会員からベテランの方まで興味のある方ぜひご参加下さい。 | No. (130000475) 検体—専門—20点 静岡厚生病院 高林 保行 (054-271-7177) |
| 4月20日(土) 14:00~17:00 静岡市立静岡病院 12F 講堂 会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円 | 平成25年度 第1回 血液検査研究班研修会 『凝固の基礎~PT・APTTの異常値の見方、考え方』 三菱化学メディエンス 澤畑 一樹 先生 『臨床医が検査技師に求める知識』 富士市立中央病院 内科部長 藤井 常宏 先生 今回は第一講演に、凝固検査で最も多く検査されるPT・APTTの異常データの見方、考え方、次にどんな検査を進めていけばよいか?という凝固の基礎的な解釈の仕方を講演していただきます。 第二講演には臨床医として、こう言う情報は役立つ、こうしてもらえれば助かるといった、実際のルーチン検査で必要な血液検査全般について幅広くのお話をして頂く予定です。 日当直でも必要な知識の勉強会になりますので、血液検査に携わっていない方々もぜひ御参加下さい。 | No. (130000431) 検体—専門—20点 三島社会保険病院 大橋 勝春 (055-9755545) |

臨床検査関連研修会・講習会 (4)

| 日時・会場・参加費 | 研修内容・講師 (敬称略) | 点数・担当・連絡先 |
|--|---|--|
| 4月27日(土) 14:00~16:30 浜松市地域情報 センター 会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円 | 平成25年度 一般検査研究班研修会 14:00~15:00 『便潜血検査の有用性と最新トピックスを中心に』 栄研化学株式会社 志賀 常雄 先生 15:00~16:00 『尿中異型細胞の見方』 豊橋市民病院 山本 明美 先生 日頃、異型細胞の鑑別に苦慮することがあると思いま す。今回は、病理細胞診、尿沈渣の両面から見た異型細胞 の鑑別ポイントを、症例を交えてご講演いただきます。 | No. (130000419) 検体—専門—20点 JA 静岡厚生連 遠州病院 外波山 幸稔 (053-453-1111) |
| 5月26日(日) 10:00~17:00 浜松医科大学 講義実習棟 3階実習室 参加費 3,000 円 事前申し込み制 | 第7回 寄生虫検査・実習研修会 静岡県寄生虫症研究会では、「寄生虫検査のレベル 向上」のために、下記の要領で第7回寄生虫検査・実習研 修会を企画しました。 原虫類、蠕虫類の各種寄生虫の標本作製と顕微鏡観察実 習を行います。平素の疑問点や意見交換の場としても本研 修会をご活用いただけますよう、ご案内申し上げます。 参加資格：静岡県寄生虫症研究会会員 (非会員の方は当日研究会年会費1,000円をあわせていた だきます) | No. (130000509) 検体—専門—20点 JA 静岡厚生連 遠州病院 外波山 幸稔 (053-453-1111) |

平成25年 3月・4月の行事予定

3月

- 2日(土) 平成24年度 細胞診従事者講習会 : 静岡赤十字病院
- 2日(土) 第2回 ステップアップ講座 : 静岡県産業経済会館
- 2日(土) 第19回日本神経生理検査研究会中部支部研修会 : 静岡市立静岡病院
- 9日(土) 平成24年度 第7回 病理細胞検査研究班研修会 : 静岡赤十字病院
- 9日(土) ~ 10日(日)
けんさのひみつ展 : ツインメッセ
- 16日(土) 平成24年度 第3回 微生物検査研究班研修会 : 静岡県立総合病院
- 24日(日) 第13回 静岡血液フォーラム : あざれあ

4月

- 13日(土) 平成25年度 第1回 臨床化学研究班研修会 : 静岡赤十字病院
- 20日(土) 平成25年度 第1回 血液検査研究班研修会 : 静岡市立静岡病院
- 27日(土) 平成25年度 第1回 一般検査研究班研修会 : 浜松市地域情報センター
- 未 定 常務理事会・理事会 : 静臨技事務所